

登録コード	E9135300	開講年度	2026				
授業科目	障害者・障害児心理学					担当教員	向井 秀文
英文授業名	Psychology for Adults & Children with Disabilities					副担当	
単位数	1	講義期間	後期(後半)	曜日・時限	木曜・1時限	対象学生	
講義室	教育 E 4 0 1			授業形態	講義	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー 非該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 E カリ, 2 5 E カリ, 2 4 E カリ, 2 3 E カリ, 2 2 E カリ, 2 1 E カリ, 2 0 E カリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共の使命感や倫理観					身体障害や発達障害などの様々な障害の基礎的な知識を身につけ, 障害のある人を取り巻く様々な課題を理解すること	
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能					身体障害や発達障害などの様々な障害の基礎的な知識を身につけ, 障害のある人に対する支援の実際について学ぶこと	
(2)授業で学べる「テーマ」	地域運営、多文化協働、健康長寿						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	知的障害や発達障害, 精神障害といった様々な障害や, それらの障害を抱える人々に対する支援の実際等について講義する。授業では, 各回で可能な限りディスカッションの時間を設け, 障害者・障害児心理学に関連する知識の理解を深めてもらう。						
(5)授業計画	第 1 回: ガイダンス / 障害者・障害児心理学とは 第 2 回: 身体障害の概要 第 3 回: 知的障害・発達障害の概要 第 4 回: 精神障害の概要 第 5 回: 身体障害者・知的障害者への必要な支援 第 6 回: 発達障害者・精神障害者への必要な支援 第 7 回: 授業の総括(期末試験) * 教育実習における欠席分の補講について: e-alpsに補講用の動画をアップロードしますので、視聴後、指定されたフォーラムにレポートを提出してください * 授業最終回に授業アンケートを実施します						
(6)成績評価の方法	・「授業の達成目標」の到達度を測るディスカッションや課題への取り組み: 50% ・「授業の達成目標」の到達度を測る期末試験: 50% ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90%以上 秀, 89-80% 優, 79-70% 良, 69-60% 可, 59%以下 不可。						
(7)成績評価の基準	ディスカッションや課題への取り組み, 期末試験に関して, それぞれの評価割合が6割以上であれば「水準にある」, 7割以上であれば「やや上にある」, 8割以上であれば「かなり上にある」, 9割以上であれば「卓越している」と判断する。						
(8)事前事後学習の内容	授業中に配布される資料を使って授業内容を十分に復習してから次回授業に臨むこと。						
(9)履修上の注意	・授業の終了時に毎回課題(小レポート)を実施する。 ・授業時間以外の予習・復習が必要となる。						
(10)質問, 相談への対応及び連絡先	mukaih@shinshu-u.ac.jp (向井秀文)						
【教科書】	指定しない						
【参考文献】	適宜紹介する						